



美しい川越駅西口のために

# 西口自転車・バイク置場が 変わります

安全安心生活課 224-5721  
管財課 224-5633

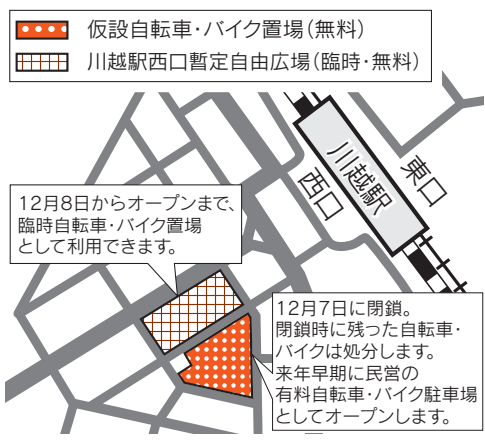
## 川越の玄関口として

川越に電車で訪れたとき、最初に目にするのは駅前の景色。それゆえに、駅は顔や玄関に例えられることがあります。

川越駅西口は、市内にある駅周辺で唯一自転車放置禁止区域に指定されていません。また、川越駅西口仮設自転車・バイク置場（以下「仮設置場」）は、駅周辺にある市有地として、その有効活用が期待されています。

### 仮設置場を整備

10月の調査では、仮設置場にある自転車・バイクは約四千台。自転車が密集していて、出し入れが難しい状態です。また、長期間置



## ● 駐車場整備の予定

- 11/29** 仮設置場に一週間以上置いたままの自転車・バイクを移動・破砕などで処分開始
- 12/7** 仮設置場の閉鎖
- 12/8** 川越駅西口暫定自由広場の臨時自転車・バイク置場使用開始
- 12/8** 閉鎖時に仮設置場に残った自転車・バイクの処分開始
- 新駐車場オープン（民営・有料）**  
川越駅西口暫定自由広場の臨時自転車・バイク置場閉鎖

いたままのものもあり、景観・防犯上望ましいとはいえません。

そこで仮設置場の土地を、自転車・バイク駐車場の知識や経験を持つ民間事業者に貸すことにしました。民間事業者は仮設置場を、安心して使える自転車・バイク駐車場（以下「新駐車場」）に整備。新駐車場は来年早期、遅くとも4月1日までにオープンします。

### 整備前に自転車・バイクを処分

新駐車場整備に先立ち、仮設置場に一週間以上置いたままの自転車・バイクは、11月29日(月)以降、

移動・破砕などの処分をします。仮設置場は12月7日(火)に閉鎖し、残っている自転車・バイクを同様に処分します。12月8日(水)から新駐車場オープンまでの間は、隣の川越駅西口暫定自由広場を臨時自転車・バイク置場として利用できます。

新駐車場の規模・形態・料金は民間事業者が決定し、料金はオープン前までに入り口などで掲示されます。新駐車場の土地は、川越駅西口周辺地区基本構想の対象地区に含まれるため、民間事業者への貸付期間は三年間(延長により最大四年間まで)です。なお、土地の賃料は市の歳入になります。

### 美しい駅前空間へ

新駐車場は、業務経験の豊富な民間事業者の管理が行われることにより、出し入れしやすい安全な駐車場になります。

市では川越駅西口周辺の定期的な自転車放置対策を行い、良好な生活環境の保持に努めます。また、自転車放置禁止区域に指定するための取り組みや、今後自転車・バイク駐車場を整備する際に必要な台数の把握を行います。